

薩摩川内市ゴールド集落活性化条例の施行

施策のポイント

限界集落を対象とした施策については、先進自治体において水源地域に位置する集落の振興を目的とした条例が制定されているところであるが、本市では、市内全域の高齢者比率50%以上の自治会の地域振興を目的とした条例を制定したところである。

自治体情報

鹿児島県薩摩川内市

人口 / 100,674人

標準財政規模 / 29,534,452千円

担当課 企画政策部企画政策課

電話番号 直通0996-22-8115 代表0996-23-5111 内線4833

実施主体 薩摩川内市

関連ホームページ <http://www.city.satsumasendai.lg.jp>

事業期間 平成22年度から平成25年度まで

参考とした施策 京都府綾部市水源の里条例

関係施策分類 ③ ⑥

施策の概要

1 取組に至る背景・目的

本市においては、過疎化や高齢化により地域社会における活力が低下している自治会（ゴールド集落^{*}）において様々な課題が生じており、市民を対象とした意見交換会においても、この件に関しての意見が多く寄せられたところである。

このことから、地域が抱える課題の解決し、本来有している地域の力を再生するための特別な措置を講じ、安心して住み続けられる地域づくりを推進することを目的とした条例を制定したところである。

※本市独自の呼称で、高齢者比率50%以上の自治会の区域のことである。

2 取り組みの具体的内容

基本理念

ゴールド集落における地域づくりは、ゴールド集落住民自らが考え、行動するという自主的な活動を基本とし、高齢者の有する知識や技能を生かし、地域に誇りを持ち、互いに支え合い、安心して住み続けられるよう、ゴールド集落、地区コミュニティ協議会、市等の連携により推進する。

(1) ゴールド集落

地域の課題や活性化について、自らが取り組む活動方針や、内容等を定めた計画の策定に努め地域づくりを行う。

(2) 地区コミュニティ協議会、NPO法人・ボランティア団体等

ゴールド集落の自主性、自立性を尊重し、連携して地域の活性化に取り組む。

(3) 市

取り組む施策については、毎年度の予算編成を通じてゴールド集落の状況に応じた事業を検討する。なお、平成22年度においては、予算を伴わない事業を含む10事業を予算化したところである。

3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

高齢者の有する経験・知識・技能と地域の個性や資源を生かすことにより、地域住民がいきいきと活躍する、ゴールド集落の活性化を期待するものである。

4 現在までの実績・成果

市において、平成 21 年 5 月 15 日～6 月 12 日の期間で、高齢者比率 50%以上の自治会役員等に対して聞き取り調査を実施し、ゴールド集落の活性化に向けて検討すべき課題を明らかにするとともに、支援体制等の立案・実施を行った。

5 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

施策の対象となるゴールド集落を定義するにあたり、パブリックコメントや庁議において、対象となる地域を距離要件等で定め、周辺部のみを対象とするべきであるとの意見が出されたところであるが、当市においては、人口減少や高齢化の著しい自治会が地域を問わず発生し、いわゆる限界集落の問題は、今や中山間部だけの問題ではないことに鑑み、都市部を含む全市域を施策の対象としたところである。また、明確に判断できる高齢者比率を用いることにより、運用面での混乱を避けたところである。

6 今後の展開と課題

ゴールド集落の活性化には、社会経済状況の動向や情勢の変化に対応した施策が必要であることから、条例期限を 4 年間とし、施策の効果を検証するとともに、必要に応じた見直し、又は更なる対応の検討を行うこととしている。

概要図



予算関連データ

総額 ①～⑤の計		財源内訳（財源区分：①～⑤）				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
H22：34,582千円		0千円	0千円	0千円	0千円	34,582千円
①～④の名称、 所管など	名称					/
	所管					
	金額					
	補助率					